

※本内容は予告なく変更する場合があります。

ご質問内容	ご回答
スカイトランシーパーとは何ですか。	同じチャンネルに属するメンバー全員へ音声、チャット、位置情報を一斉通報できるスマートフォンアプリ（IP無線アプリ）です。
ログイン方法が分かりません。	スカイトランシーパーのアプリ起動後に、ユーザーID、パスワード、接続先を入力し、その後、ログインボタンを押します。
ログインできません。	①ユーザーID、パスワード、接続先の文字が全角になっている場合は半角に変更をしてください。その他、スペースが入っていないか、ドットが抜けていないか等、正しく入力されているか確認してください。 ②ご利用のスマートフォンが正常にネットワーク（WiFiや通信キャリア様が提供するSIMなど）に接続しているか確認をしてください。（例）ブラウザから https://skyte.jp に接続できるかなど。また、スマホの設定でWiFiやモバイルネットワークがONになっているかを確認してください。WiFiやモバイルネットワークの工事などで接続できない状態になっていないか確認してください。 ③ご利用のスマートフォンが他にご利用のアプリの影響で動作が遅くなっていないか確認をしてください。もし問題が解消されない場合はスマートフォンを再起動してください。
パスワードは最大何桁まで入りますか。	最大半角で20桁となります。
音声受信時の音量が小さい、音量が出力されません。	発信側のスマートフォンのマイクがオフになっている可能性がありますので、スマートフォン本体の設定をご確認ください。スマートフォン本体もしくはイヤホンマイクの音量設定をご確認ください。スマートフォンアプリ内の音量調整につきましては、別途「アプリスカイトランシーパー操作マニュアル」に沿って操作いただきますと変更できます。それでも音量が小さい場合は、端末自体の音量設定をご確認ください。なお、最大音量はご利用の端末によって異なります。上記を試しても音量が小さい場合には、スピーカーなどの別売りに接続いただくことで、端末の最大音量を超えて大きな音を出すことが可能です。
音声の送信は可能ですが、音声受信ができず録音された履歴でしか聞けない状態です。	スマートフォン本体がAndroidの場合、マナーモード設定では音声が出されませんので解除してください。
PTTボタンを押しながらは無く、発話と終話のみボタンを押したいのですが、できますか。（話をしている間はPTTボタンを押したくない）	設定画面のPTTボタнтаイプで設定変更可能です。（押しながら発話をする、または、発話と終話のみボタンを押す）
音声が入りこえて聞き取りにくい。	近くに受信端末があるとその音声をひろってハウリングしますので、受信端末のスピーカーの音量を小さくしてください。または受信端末を話してください。
チャンネル数を増やす事はできますか。	通常は100チャンネルまで作成可能です。オプションで最大9999チャンネルまで拡張可能です。別途、お問合せください。
マルチチャンネル受信はできますか。	オプションになりますが可能です（指令局PCで機能を提供）。指令局PCで最大20チャンネル同時受信ができます。別途お問合せください。
ユーザーIDやユーザー名、パスワードは変更することはできますか。	パスワードはアプリや管理WEBから変更頂くことが可能です。ユーザー名は管理WEBからのみ変更頂くことが可能です。ただし、ユーザーIDについては変更できません。ユーザーIDを変更する場合は一度削除して再登録をしてください。
アプリ起動時に自動ログインさせることはできますか。	アプリの右上の「設定」（歯車のアイコン）から自動ログインをオンにすることで可能です。
発信者の位置情報はわかりますか。	チャットで位置情報を送信する事で可能です。また、チャンネルの位置情報で確認可能です。ただし、発信スマホの位置情報をONする必要があります。
位置情報の精度について教えてください。	スマートフォン端末の機能のGPS精度に依存しております。Googleマップを利用しています。精度については、無料トライアルにてご確認いただくことをご推奨しております。
位置情報を知られたくない場合、情報を出さない事はできますか。	端末内アプリケーションの設定で「位置情報送信」をオフに設定すれば送出されません。
発信者の位置情報が実際の位置とは異なる場所が表示されています。	屋内（ビル、店舗、家、地下等）でスマートフォンをご利用になられている場合、もしくはスマートフォンの電源起動時にはスマホが位置情報を正しく取得できていないことがあります。一度見通しの良い屋外で、スカイトランシーパーアプリケーションとは別にGoogle Mapアプリケーション等を利用してスマホの位置情報が地図上で正しく位置が表示されることを確認した上でスカイトランシーパーアプリケーションをご利用ください。
利用中はスカイトランシーパーアプリを常に起動させておく必要がありますか。	電源起動後に、常にアプリを起動状態にしてください。ただし、バックグラウンドや画面が消灯状態でも音声やチャットを受信する事は可能です。
スマートフォンの電池持ちがよくないのですが、何か対策はありますか。	スマートフォンの画面表示で電池を多く使いますので、スマートフォンの通知設定や画面表示の設定の見直しをしてください。
Wi-Fi環境下で利用できますか。	スカイトランシーパーはインターネットの接続が保持されている状況では通話が可能です。導入実績もごございます。インターネット接続が切れた場合も復旧時点で再度サーバーと自動接続を行います。※なおWi-Fiのハンドオーバー機能については機器により異なりますので、ネットワーク管理者にご確認をお願いします。
双方向で同時に会話はできますか。	オプションの音声通話機能が可能です。
通話中に割り込んでも通話する事はできますか。	オプションの緊急割り込み発信機能を利用する事で、受信中に発信権を取得する事が可能です。ただし、緊急割り込み発信に対する緊急割り込み発信はできません。
チャットの送信時、相手側に通知は行われますか。	チャットを受けた場合は着信音もしくはバイブレーションで通知されます。※チャット受信にはスカイトランシーパーアプリが立ち上がっている（バックグラウンド起動でも可）ことが前提となります。
他のチャンネルのユーザーにチャットする事はできますか。	同じチャンネルにいるユーザーに対して可能です。また、「連絡先」から個別にチャットを送信することも可能です。
チャットで画像、ファイルなど送信できますか。	はい。画像や映像、その他ファイルを送信することができます。
チャットで絵文字は送信できますか。	スマートフォンの機種に依存しますが、スマートフォンに実装している絵文字を送信可能です。
音声テキスト化して、チャットで送信できますか。	スマートフォンの機種に依存しますが、スマートフォンに実装している音声入力機能で音声テキスト化して送信可能です。
音声通話中にチャットを使用する事はできますか。	音声受信中にチャット機能を使用することは可能です。
1:1の個別呼び出しは他のチャンネルのユーザーでも行うことはできますか。	はい。「連絡先」から他のチャンネルのユーザーにも1:1の個別呼び出しができます。
1:1の個別通話中にチャットを行うと個別に送付されますか。	はい。1:1のPTT中のチャットは個別に送付されます。チャンネルから退出した際でも「履歴」からチャットの内容を確認できます。（1:1チャンネルから退出するとチャットを送信することはできません）
BlueToothや有線イヤホンのアクセサリ機器の取り扱いはありますか。	はい、ございます。ご購入については別途お問合せください。
スマートフォン画面ではなく、ヘッドセットなどで操作はできますか。	はい、スマートフォン画面単体でも操作可能ですが、イヤホンまたはヘッドセット、または専用のPTTボタンとセットでご利用頂けます。
利用中に電話着信があった場合はどのようになりますか。	電話優先で動作しますので、電話を受話することが可能です。
車内でSCW7952を充電しながら利用しているとノイズがのる場合があります。	車内でスマートフォンとSCW7952を同時に充電すると電圧差の関係でノイズがのる場合がありますので、どちらかの充電をはずしてください。
Androidで利用中に画面を消している時に、接続が切れている事があります。	Android設定の「電池の最適化」から、スカイトランシーパーアプリを最適化していないアプリに設定してください。
チャットが受信できていない時があります。	ネットワークが不安定な場合など、接続できていない時に受信したチャットは受信できません。
ソフトウェアのアップデートについて通知は来ますか。	ソフトウェアアップデートした際は「Google Play」と「App Store」に新しいソフトをリリースさせていただきます。アップデート通知をメール等でご連絡させて頂くことはしていません。
オンプレミスでの提供は可能ですか。	お客様ネットワーク環境内に専用サーバーを構築させて頂く、オンプレミスのご提供も可能となっております。ご利用ユーザ数や環境によって、PCにセットアップする事も可能です。※ソフトウェアライセンス（サーバー、アプリケーション）については初期購入頂く形となりますが、ドメインを複数持つようなテナント処理はご利用頂けません。詳細はお問合せください。
音声発信時や受信時の利用するネットワーク帯域はどれくらいですか。	弊社の測定結果では、約30~60kbpsとなります。なお、映像通信で利用する通信帯域は約512~560kbpsとなります。
データ通信の消費量はどれくらいですか。	音声の発信または受信を30日間、毎日1時間利用した場合でも1ギガバイト以下となります。小容量でご利用可能です。
スマートフォンのバッテリー消耗の量が気になります。	バッテリー消費量は各スマートフォンのバッテリー容量や利用年数や充電回数などによって個体差があります。弊社の測定結果では、1時間待機状態1~6%、1時間通話状態で5~10%のバッテリー消費となります。画面点灯状態にすると消費量が多くなる事が確認できていますので、消灯状態でご利用する事をお勧めします。
ネットワーク通信料金は含まれていますか。	含まれておりません。ネットワーク通信費はお客様ご自身でご負担ください。
PCや放送設備からの音声をスカイトランシーパーで受信できますか。	スカイトランシーパーゲートウェイを利用する事で可能です。詳細はお問合せください
無線機とスカイトランシーパーを接続できますか。	無線機の機種に依存しますが、スカイトランシーパーゲートウェイを利用する事で可能です。
音質は良いでしょうか。	電話(VoLTE)と同程度の高音質となります。（※弊社音質測定器を使って測定した結果に基づく）

<p>スカイトランシーバーを運転中に利用すると道路交通法違反になりますか。</p>	<p>スマートフォン本体での操作では無く、アクセサリを利用する事で運転中でもスカイトランシーバーの利用は厳罰化の対象にはなりません。ただし、使用による交通の危険を生じさせたり事故を起こしたりした場合には、安全運転義務違反や、別途、違反の適用となります。(スマホの場合は事故を起こさなくても操作や画面の注視で対象となります)</p> <p>スカイトランシーバーをご利用になる場合は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受信した音声をスマートフォンのスピーカーから聞く事は可能です。 ・アクセサリをご利用になる場合は、イヤホンタイプは耳を塞ぐ為にNGとなりますので、スピーカタイプをご利用頂く事になります。 ・発話時は、アクセサリを利用する事でPTTボタンを押して発信する事は可能です。 <p>事例としてハンドルにPTTボタンを付けて、カーステのマイクスピーカーやサンバイザー型のBluetoothのマイクスピーカーを利用しているケースがございます。</p>
<p>スカイトランシーバーアプリケーションが応答しません。または操作ができません。画面がグレー色になります。</p>	<p>①ご利用のスマートフォンが正常にネットワーク (WiFiや通信キャリア様が提供するSIMなど) に接続しているか確認をしてください。(例) ブラウザから https://skytc.jp に接続できるかなど)。また、スマホの設定でWiFiやモバイルネットワークがONになっているかを確認してください。WiFiやモバイルネットワークの工事などで接続できない状態になっていないか確認してください。</p> <p>②ご利用のスマートフォンが他にご利用のアプリの影響で動作が遅くなっていないか確認をしてください。もし問題が解消されない場合はスマートフォンを再起動してください。</p> <p>③スカイトランシーバーアプリケーションが最新バージョンになっているか確認してください。改善されない場合はアプリケーションの再起動をしてください。</p> <p>※Bluetoothデバイスと組合せてご利用されている場合、再起動時にBluetoothデバイスとのペアリング操作が必要になることがありますので、その際には端末上でのペアリング操作と「スカイトランシーバープラス」画面でのペアリング操作を行ってください。</p> <p>詳しくは、別途Bluetoothデバイスのマニュアルを参照してください。</p>
<p>スカイトランシーバーアプリケーション上でBluetooth PTTボタンのペアリングを行う時に、機器名が表示されません。</p>	<p>Bluetooth機器の電源をお確かめの上、Bluetooth機器のPTTボタンを一度押してください。もし表示されない場合は、Bluetooth機器を再起動してお試しください。</p>
<p>Bluetoothイヤホンマイクを利用中にBluetoothイヤホンマイクから音声が出力されずスマートフォン本体から音声が出力されます。</p>	<p>「スカイトランシーバープラス」のスピーカー出力に設定されている可能性がありますので、設定画面のBluetooth出力をONに切り替えて、Bluetoothデバイスが正しく設定されているかご確認ください。</p> <p>また、スマートフォンとBluetoothデバイスとのペアリングが解除されている可能性がありますので、端末上でのペアリング操作と「スカイトランシーバープラス」画面でのペアリング操作を行ってください。詳しくは、別途Bluetoothデバイスのマニュアルを参照してください。</p> <p>Bluetoothデバイスの充電が切れている可能性がありますので、充電状況をご確認ください。充電が切れている場合は、充電してご利用ください。</p>
<p>Bluetooth PTTデバイスのPTTボタンを押しても発信ができません。</p>	<p>(1)スマートフォンとPTTデバイスとのペアリングが解除されている可能性がありますので、OS上でのペアリング操作とスカイトランシーバーアプリケーション画面でのペアリング操作を行ってください。詳しくは各デバイスのマニュアルを参照してください。</p> <p>(2)PTTデバイスの充電が切れている可能性がありますので、充電状況をご確認ください。充電が切れている場合は、充電してご利用ください。</p>